

麻農高 農場便り

あ・ぐ・り

griculture ~ 農業 ~

第15号

H.21. 5. 2発行

発行責任者
農場長 星 久一郎

農場長より

農場長を務めます、星 久一郎です。よろしくお祈りします。生徒数も年々増加し全校生153名となり、部活動も活発化してきました。農場施設を活用する、グリーンメイキング部も校舎内外を花で飾ると、毎日草花の鉢上げ作業などの活動をしています。

耶麻農業高校の農場は、1学級当たりの面積では県内の農業高校で一番の面積となり、1人当たりの農場生産額も一番大きな農業学校です。約10haの農場での実習は、作物・畜産・野菜・草花の4部門でそれぞれ行っております。2・3年生では科目「課題研究」を、全学年に科目「総合実習」があり専攻別・班別に取り組みしています。各自がテーマを持って取り組み、研究成果をまとめて三学期に研究発表を行います。

また、秋の文化祭では、農場の生産物の展示即売会も行い、PTAの方々をはじめ多くの来校者があり大盛況のうちに終了することができました。今年度も農場を活性化させていきたいと考えています。

作物部門

作物部門は今年度、水稻(コシヒカリ)3.3ha・ソバ3.1ha、その他にサツマイモ・エゴマ・コンニャクの作付けを予定しています。3年の専攻生は、水稻栽培の水田雑草の調査、水稻の古代米栽培など意欲的に取り組んでいます。2年生はサツマイモの栽培とエゴマやコンニャクの培及び加工をテーマに取り組んでいます。昨年からの継続で行っている研究であり、エゴマは健康食品として注目され喜多方市でも注目している作物で意欲的に取り組んでいました。作物の圃場は干渉の広々とした環境で行っており、整備された水田や畑を有し、大型農業機械が整備され地域農業の中核をなす農業学習です。地域特産のソバの栽培も行っており、そば打ち実習やそば打ち段位検定を目指す生徒もあり、意欲的に取り組んでいます。また今年度は、喜多方市の小学校農業教育特区に協力し、山都一小をはじめ市内の小学校4校に「生徒が先生」で交流事業を実施する予定になっています。



星 久一郎

安部 謙

畜産部門

今年度の活動としてはまず、生産関係では、現在育成中の仔牛2頭を6月と9月に出荷する計画をしています。

次に肥育牛は、7月から9月にかけて5頭出荷する予定です。昨年は牛肉の値段が安かったため、目標額を下回ってしまいました。今年は良い結果になることを願っています。

プロジェクト学習については、3年生は昨年に引き続き《肥育牛の生育調査をこころみて》というテーマで1年間調査・研究を行います。2年生は《仔牛の成育調査を試みて》というテーマで2年間調査・研究を行います。そして、三学期に行われる校内研究発表大会で充実した発表ができるよう指導していきたいと思ひます。

また、昨年は家畜審査競技で良い成績を残すことが出来ました。今年も昨年同様の結果を残せるよう指導していきたいと思ひます。



吉田 勇人

湯田 栄

野菜部門

野菜部門は、各種夏野菜の栽培・販売実習を行う予定です。また、夏野菜苗の販売も行いたいと考えております。苗の生育が遅れており、



大竹 寿

小椋 勇樹

柏木 萌子

多少心配ですが、皆さんに一日でも早く販売できるよう生徒と一緒に取り組んでいきたいと思ひます。プロジェクト学習では、3年生は、昨年に引き続きエゴマの生育調査を実施していく予定です。2年生は、ミニトマトやピーマン、ナスの生育調査を一人一人が行っており、来年に繋げる研究調査にしていきたいと思ひます。今年度も皆さんに、「安全で安心な美味しい野菜」を提供できるよう頑張っていきたいと思ひます。

草花部門

今年度の生産計画を説明します。花壇用の苗は約4,000ポットを生産。鉢物の代表シクラメンが300鉢。その他の鉢物(カンナ・キク・プリムラ類・シネリアなど)が1,200鉢の生産となります。

ただいま温室の中は、花壇用の苗もの生産と、5月の中旬に売り出す予定の「カンナ」が温室を占領しています。花壇用苗(サルビア赤、青・マリーゴールド・ペチュニア・ペゴニア)は予約受付中!



佐藤 邦夫

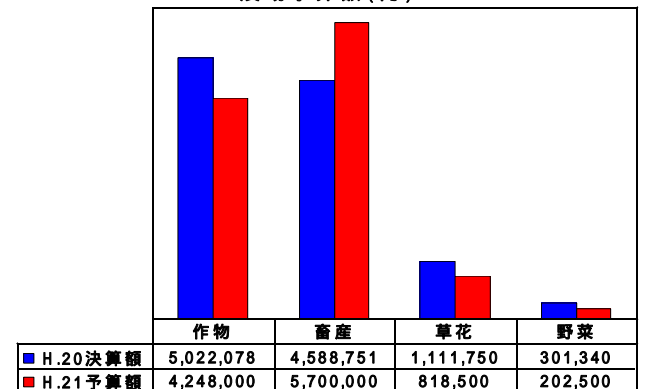
長峰 一真

農場会計

昨年度は、牛肉の単価が安く畜産部門が予算額に及びませんでした。他の部門は天候に恵まれ、総収入も予算額1,006万円に対し1,100万円と約100万円を上回る結果となりました。特に、水稻は約140万円程予算額を上回りました。その他、野菜・シクラメンなども予算額を超える収入がありました。

本年度も農場の教育環境向上のため、さらに努力していきたいと思ひます。なお、各部門の20年度決算額及び21年度予算額は、右のグラフのとおりです。

農場予算額(円)



農業クラブより

今年度の農業クラブは、「多くの大会(種目)に参加しよう!!」というスローガンを掲げて日々活動しています。昨年度は、のべ18名が各種大会に出場し6名が入賞しました。その中で農業鑑定競技では全国大会へも出場しました。今年度も昨年度を超える入賞者数を記録できるように指導していきたいと思ひます。各種大会での生徒達の活躍は、その都度報告したいと思ひますので楽しみにお待ち下さい。

また、日頃からお世話になっている地域住民の皆様へ感謝の意を込めて、農業クラブ執行部が中心となり通学路の清掃活動を毎月1回行っていく予定です。

最後になりましたが、産業技術科の生徒は全員が農業クラブ員です。保護者の皆様のご理解の程よろしくお祈り申し上げます。

昨年度の県大会結果

大会名	参加者数	入賞者数	特記事項
家畜審査競技	8名	3名	
農業鑑定競技	4名	1名	全国大会出場
情報処理競技	2名	1名	
意見研究発表	4名	1名	
合計	18名	6名	